

未来の東広島市

三ツ城小学校 六年 物見 亘

今の東広島市はとても良い市だと考える。

そのように考えた理由は、主に三つある。一つ目は、山や川、ホタルなどの自然を守りつづ、たくさんの方々の町にある図書館や西条町にある広島大学、高屋町にある広島県立広島中学校・高等学校などの学び舎や、工業団地や研究所などもあるからだ。二つ目は、古くからの伝統や歴史を伝える施設が東広島市内に多数あることだ。例えば、西条町や安芸津町にある酒蔵や、歴史民俗資料館、西条町にある三ツ城古墳、各地にある寺院や神社などだ。三つ目は、いろいろな農作物が豊富なおとろが気に入っている。具体的には、酒づくりに使われる酒米、レンコン、エゴマ、ごぼう、リンゴ、ビワ、みかん、農業ではないが、かき、黒瀬牛などが挙げられる。僕は、こんな魅力あふれる自然豊かな東広島市で、沢山の学び舎がある点に特に気に入っている。

これだけの良い点がある中でも、改善した
点がある。西条町には、山陽新幹線が通る
東広島駅がある。東広島駅を通る新幹線は、
普通の電車より速く、全国各地へと移動する
ことができる。だが、バス停「東広島駅」か
らのバスは、西条、安芸津町にしか走ってい
ないのだ。これだと、市外から新幹線で来ら
れる方も豊栄町や福富町などには行きにくい
だろう。せっかく、どの町にもいろいろな良
いところや魅力もあるのに、と思ってしまう
のが正直な感想だ。観光客が、東広島市に來
たところで、駅から遠いし、バスが通ってい
ない町に行きにくい問題について、解決する
方法としては、そもそもJRの駅を各地に作
ればよいかもしれないが、これだと費用と手
間がかかってしまう。そのため、バス停「東
広島駅」から、今通っていない町へのバスの
路線を増やせば良いと思う。また、このよう
な交通の発達によって、東広島市に住む市民
移動が便利になるため、人々のつながりも、

強くなると思う。
また、これを実行することによって、さらに期待できることがある。今、ほかの町に比べて、福富町（二二一人）、豊栄町（二九五三人）の人口が著しく少ない（令和四年十一月東広島市調べ）。これは、単に町の面積が小さいだけかもしれないが、それにしては少なすぎる。だが、東広島駅からのバスの便が増えることで、県外の職場にも行きやすくなる。しかし県外には、家や土地の値段が高い場所があるので、地価が安い福富町や豊栄町にも人々が住み始める。その結果、その町の人口の減り具合は緩やかになるはずだ。
しかし、この一連の考えにも問題点はある。それは、一日に運行しなければならぬバスの本数が増えるから、運転手の負担が大きくなるということだ。これに関しては、バスを自動運転と手動運転を切り替えられるようにすることで解決しそうだ。いくら未来でも、機械に全てを任せるのは不安に思う人

が
い
る
の
だ
が
、
手
動
運
転
も
組
み
込
む
こ
と
で
カ
バ
ー
が
で
き
る
は
ず
だ
。

こ
の
作
文
を
書
く
た
め
に
、
三
・
四
年
生
の
社
会
科
の
副
読
本
「
わ
た
し
た
ち
の
東
広
島
市
」
を
読
ん
で
、
東
広
島
市
の
魅
力
や
改
善
点
を
見
つ
け
る
こ
と
が
で
き
た
。

こ
れ
か
ら
も
東
広
島
市
の
魅
力
を
見
つ
け
続
け
、
人
に
伝
え
たい
。

東
広
島
市
は
こ
れ
か
ら
も
さ
ら
に
大
き
く
羽
ば
た
い
て
い
く
だ
ろ
う
。